

■ 前期重点施策 (H30～R4)

1. 文化の次世代の担い手の育成

- ・ 学校教育と連携し、対話型の鑑賞授業と創作体験による「美術のおもしろさ」を体験してもらう取組みの推進など、次世代を担う子ども・青少年の文化活動の充実
- ・ 富山県美術館等県立文化施設を活用した若手芸術家の発表や展示の機会の提供
- ・ 芸術文化指導者の招へいなどを通じた若手芸術家の育成

2. 世界に向け、新たな文化を創造・発信する文化交流拠点の形成

- ・ 世界最先端の演劇祭である「シアター・オリンピクス」や、TOGA国際芸術村構想と連携した「利賀サマー・シーズン」、世界の子どもたちが参加する「とやま世界こども舞台芸術祭」、「世界ポスタートリエンナーレトヤマ」の開催など、特色ある国際的な芸術文化振興事業の充実と発信
- ・ 国内外の演劇人や芸術文化に高い関心を有する若者ら向けのトレーニング・プログラムの実施
- ・ 国内外の若手演劇人とアジアを中心とした多国籍の演劇人との共同作業による舞台作品の創造
- ・ 国際的な工芸サミットの開催など優れた本県工芸文化の魅力の国内外への発信
- ・ 「立山黒部」の雄大な自然に加え、立山信仰や電源開発の歴史、世界文化遺産登録を目指す立山砂防など多種多様な魅力を国内外へ発信

3. 越中万葉以来のふるさと文学など「ふるさとの歴史・文化」の魅力の再認識及び、その継承・発展

- ・ 大伴家持生誕1300年を契機とした越中万葉の普及啓発
- ・ 越中万葉から近・現代までの富山県ゆかりの文学の魅力の紹介
- ・ ふるさと文学に親しみ・学ぶ機会や、深く調べ・発表し、創作する場の提供
- ・ 散逸する恐れのある富山ゆかりの貴重な文学資料の収集・保管
- ・ むぎや・こきりこ・おわらなど貴重な伝統文化の発掘と発信
- ・ 文化施設や文化財等を拠点とした観光の活性化

4. アートとデザインをつなぐ取組みによる文化の創造など富山ならではの新たな価値創造

- ・ 国際イベントの発展やアートとデザインをつなぐ取組みによる文化の創造
- ・ デザインの活用による産業の活性化、クリエイティブ産業の育成支援
- ・ 県内の優れた歴史・文化資産の世界遺産登録や世界ジオパーク認定に向けた活動を通じた富山の魅力の再発見、全国への情報の発信
- ・ 歴史的建造物、伝統行事、工芸、食文化など歴史的・文化的資源を活かした個性あふれるまちづくりへの支援
- ・ 地域の資源を活かし、その価値を高め、新しい魅力の創造につなげるための地域活動への支援